

夢大地応援団ジュニア育成活動 in 「大木須オオムラサキ公園」

第1回活動報告 H20.7.5(土)

今年度の参加者は25家族86名と例年になく多数の親子の応募があり、今回はその内20家族66名が参加して、ジャガイモ掘り体験やオオムラサキ公園周辺の清掃活動及びオオムラサキの観察会を行いました。

猛暑の中、地元の方の指導を受けて、全員元気に最後まで初夏の里山の自然を満喫しました。

* 1時間目はジャガイモ掘りです

歓迎の横断幕



ジャガイモ掘り体験



鍬を初めて使いました



地元の方のご苦勞に感謝



地元の方達が丹精込めて作ったジャガイモの種類は、男爵薯、メークイン、インカのめざめ、ノーザンルビー etc・・・時間オーバーしての体験でした。

*** 2 時間目はオオムラサキ公園で、熊手を使つての清掃活動です**

熊手を使うのも初めてです



一輪車も楽しいね



猛暑の中がんばりました



*** 3 時間目はオオムラサキ観察です（先生は地元の方達です）**



オオムラサキは日本の国蝶です。幼虫は榎木の葉を食べ、成虫になるとクヌギやコナラの樹液を吸います。里山が荒れてきているため生息が少なく、栃木県でこのように手に取って観察できる場所はここ「オオムラサキ公園」だけでしょう。

** 課外授業 その1

オオムラサキの放蝶です

約 40 匹を放ちました



参加者全員



** 課外事業 その2

交流会のいろいろ



地元産のジャガイモたっぷりのカレーや、真ダケのタケノコの炭火焼など、ご馳走様でした。又交流会ではホタル簞作りの講習会やラベンダーの花束作りを地元の先生から指導していただきました。

梅雨の合間の猛暑でしたが、皆さん貴重な体験をさせていただき「地元の方々ありがとうございました」。

参加者のそれぞれスナップです



ジャガイモ掘り全員



公園周りの清掃活動



マムシにドキッ



オオムラサキの観察

